

平成 26 年度
支給決定・計画作成マネジメント調査事業

報 告 書

平成27(2015)年3月

みずほ情報総研株式会社

目 次

第1章 事業の背景	1
1. 支給決定プロセスの概要	3
1) 障害者総合支援法におけるサービス提供	3
2) 障害者総合支援法と相談支援	4
3) 支給プロセスにおけるサービス等利用計画	5
4) サービス等利用計画の可能性と期待	6
2. 常時介護を要する障害者の制度上の位置づけと変遷	7
1) 障害者自立支援法と常時介護を要する障害者	7
2) 総合福祉部会の提言と常時介護を要する障害者	7
3) 障害者総合支援法と常時介護を要する障害者	8
4) 常時介護を要する障害者に係る現在のサービス	8
5) 常時介護を要する障害者の検討	9
第2章 事業概要	11
1. 事業の目的	13
2. 事業の内容	14
1) 障害福祉サービス支給決定実績や利用者の状態像に関する詳細な基礎データの収集	14
2) 障害福祉サービスの支給決定に関する集計・分析	17
3) サービス等利用計画の記載程度の基準に関する検討	18
3. 調査分析委員会・ワーキンググループ（WG）の設置	19
1) 調査分析委員会	19
2) ワーキンググループ（WG）	21
4. 事業の実施スケジュール	23
第3章 障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計	25
1. 集計の概要	27
2. 集計結果	28
1) 収集データの基本属性	28
2) 支給決定状況	31
3) 心身の状況と支給決定状況（医師意見書項目による集計）	43
4) 生活の状況と支給決定状況（概況調査項目による集計）	51

5) 就労の状況と支給決定状況.....	55
6) 介護者の状況と支給決定状況.....	57
7) 地域的要因と支給決定状況.....	58
第4章 訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析.....	61
1. 居宅介護の支給決定量に係る要因分析.....	63
1) 基本集計.....	63
2) 平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討.....	69
3) 支給決定時間の多い利用者の状態像.....	74
2. 重度訪問介護の支給決定量に係る要因分析.....	75
1) 基本集計.....	75
2) 平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討.....	78
3) 支給決定時間の多い利用者の状態像.....	81
3. 行動援護の支給決定量に係る要因分析.....	82
1) 基本集計.....	82
2) 平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討.....	85
3) 支給決定時間の多い利用者の状態像.....	89
4. 同行援護の支給決定量に係る要因分析.....	90
1) 基本集計.....	90
2) 平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討.....	93
3) 支給決定時間の多い利用者の状態像.....	96
第5章 常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析.....	97
1. 分析の進め方.....	99
2. 常時介護を要する障害者等の定義づけと状態像の把握.....	99
1) 常時介護を要する障害者等の定義の設定.....	99
2) 定義に当てはまる者のサービス利用実態.....	102
3) 定義に当てはまらなかった利用者の状態像.....	105
3. 常時介護を要する障害者等の訪問系サービスの支給決定量.....	108
1) 重度訪問介護の支給決定量.....	108
2) 行動援護の支給決定量.....	110
3) 居宅介護の支給決定量.....	111
4. 精神障害者で常時の支援が必要な者の状態像の検討.....	113

1) 検討の経緯.....	113
2) 分析に用いたデータの概要.....	114
3) 支援の必要度による状態像の分類.....	119
4) 常時の援助・指導が必要な者への支援内容.....	124
5. 常時介護・常時の支援が必要な者についての考察.....	128
1) 現在地域で暮らしている常時介護（主として身体介護）を要する者の分析.....	128
2) 常時の援助・指導を要する精神障害者の分析.....	129
第6章 サービス等利用計画の質の向上に向けた 記載基準の提案.....	133
1. 検討の概要.....	135
1) 検討の経緯.....	135
2) これまでのアセスメント・計画作成手法の確立・質の向上のための試み.....	136
3) サービス等利用計画に記載すべき内容（本事業における検討）.....	140
4) サービス等利用計画の評価（記載内容と量の採点）.....	141
2. サービス等利用計画評価リストの採点のポイント.....	144
1) 本人の思い・希望.....	144
2) 本人のニーズ.....	146
3) 幅広いサービス・インフォーマル支援.....	148
4) 支援の方向性.....	150
5) 目指す生活の全体像.....	152
3. まとめと今後の方向性.....	154
1) 本事業で作成した記載基準の提案について.....	154
2) サービス利用計画の質の向上について.....	154
3) 今後の課題.....	155
4) 本事業の限界.....	156
第7章 総括.....	157
1. 事業の成果.....	159
2. 結果の概要.....	159
1) 障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計.....	159
2) 訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析.....	160
3) 常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析.....	162
4) サービス等利用計画の質の向上に向けた記載基準の提案.....	163
3. 現在の支給決定状況のまとめと今後への期待.....	164

参考資料	資 1
1. 中間評価項目得点の配点表	資 3
2. 第4章「支給決定時間の多い利用者の状態像」補足集計表	資 4
1) 居宅介護	資 4
2) 重度訪問介護	資 7
3) 行動援護	資 10
4) 同行援護	資 13
3. 第5章2「利用サービス別、常時介護定義の該当有無別の状態像」補足集計表	資 16
1) 重度訪問介護	資 16
2) 行動援護	資 19
3) 療養介護	資 22
4) 生活介護	資 25
4. 第5章4「精神病床の利用状況に関する調査」のうち分析に使用した項目の選択肢	資 28
5. 第5章4「集計対象データの分類別属性等」補足集計表	資 30
1) 退院にあたって援助・指導が必要な者(50 歳未満)の分類別属性	資 30
2) 入院患者(50 歳未満)の分類別退院時に必要な支援と退院可能性	資 46
3) 退院可能性がある者(50 歳未満)の分類別必要な社会資源	資 48